

第28回NFSJカフェ

「海の奴隷制」と日本のつながり ～私が食べているこの魚は大丈夫？～



一度海に出た漁船からは、逃げるできない。
外からの監視の目も届かない。
海に放り投げるぞと脅されたら、従わざるをえない。

「海の奴隷制」とも言われる、タイその他の漁船における強制労働の問題は、以前から長年続いてきたものの、実態が明るみに出たのは、ほんのここ数年のことです。けれども、漁船労働者が捕っている魚は、めぐりめぐって私たちの食卓にのぼっているかもしれない――つまり、他人事ではないのです。

この海の奴隷制を扱った映画「ゴースト・フリート～知られざるシーフード産業の闇～」が公開されるのに合わせ、この問題への日本企業の関与について、政府や企業への提言や調査を行うヒューマンライツ・ナウの小園杏珠さんをゲストにお迎えし、これらの搾取と日本との関わり、解決に向けての取り組み、そして私たちに何ができるかを、一緒に考える機会を持ちたいと思います。

お魚好きな方もそうでない方も、ぜひご参加ください！

《日時》

2022年5月27日（金）
19:00～20:30

《場所》オンライン (Zoom)

《参加費》無料 *要・参加申込

《使用言語》日本語

《申込》

下記のリンクまたは右のQRコードから、参加申込のフォームにご記入ください。当日開始2時間前までに、ご登録いただいたメールアドレス宛にZoom参加用のURLをお送りいたします。<https://forms.gle/SXhcmpkND7tedF72A>

《講師》小園杏珠(こぞのあんじゅ)さん

認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウにて、ビジネスと人権プロジェクトを担当。国連ビジネスと人権に関する指導原則の趣旨の実現にむけたステークホルダー・エンゲージメントや企業向けのウェビナー・研修をコーディネート。企業活動による人権侵害に関するアドボカシーや、責任ある社会行動の啓発に従事している。



映画「ゴースト・フリート～知られざるシーフード産業の闇～」

“あなたの買った魚は奴隷が捕ったものかもしれない。”

騙され、拉致され「海の奴隷」として漁船で働かされる男(ゴースト)たち。彼らを救うべく一人のタイ人女性が命がけの航海へと漕ぎ出していく――(映画宣伝文より)

2017年ノーベル平和賞にノミネートされたパティマ・タンブチャヤクル氏(労働権利推進ネットワーク(LPN)共同創設者)の活動と、彼女が助け出した強制労働被害者男性たちの証言によって、海の奴隷制の実態を描き出したノンフィクション。

2018年/アメリカ/90分/配給ユナイテッドピープル

2022年5月28日(土)よりイメーج・フォーラムなどで上映開始。

<https://unitedpeople.jp/ghost/>



NFSJカフェは、人身取引・現代奴隷問題に取り組むノット・フォー・セール・ジャパンが、関心ある参加者と共に、お茶を飲みながら1つのテーマについて話したり映画を観たりする、カジュアルな学びの場です。お気軽にご参加ください。(新型コロナウイルス対策のため、当面オンラインで開催しています。)

お問い合わせ: japan@notforsalecampaign.org